

平成28年度（通期）
指定管理施設管理運営状況報告書

施設担当課： 都市活力 部 産業振興 室 文化振興 課

1. 基本情報

1004

施設名	伊丹市立工芸センター		
施設の設置目的	工芸（クラフト）を通して市民の豊かな暮らしを創出するとともに産業の振興と文化の発展を図る。		
伊丹市総合計画（第5次）における関連施策	政策目標： にぎわいと活力にあふれるまち 施策目標： 個性とにぎわいあるまちづくり 主要施策： 芸術文化のまちづくり		
指定管理者の名称	公益財団法人 伊丹市文化振興財団 (団体の住所又は所在地) 伊丹市宮ノ前1丁目1番3号伊丹市立文化会館（いたみホール）内		
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	非公募	平成 26 年 4 月 1 日 ～ 平成 31 年 3 月 31 日	
管理運営上の目標 (管理運営の指定管理者の具体的目標)	指標名	実施事業数 (単位： 回)	
	指標の意味	年間の企画展、講座等の実施数	
	今年度の目標値	85	今年度の実績値 117

2. 利用状況

利用状況等の推移		H17※	H24	H25	H26	H27	H28 (上期)	H28 (通期)
	来館者数 (人)	38,186	72,794	59,113	59,060	123,246	23,453	44,159
	延べ事業開催回数(回)	61	100	100	104	132	81	117
	延べ事業参加者数(人)	21,574	52,258	39,265	38,693	94,560	13,093	26,619

※H17年度は、指定管理者制度未導入。

3. 経費情報

<単位:千円>

		区分	平成26年度 (2014)	平成27年度 (2015)	平成28年度 (2016)	3カ年 平均	
指定管理者の収支	収入	使用料収入	205	253	209	222	
		事業収入	16,687	17,072	14,102	15,954	
		その他	2,144	1,011	2,031	1,729	
		指定管理委託料	38,031	40,222	37,771	38,675	
		①合計	57,067	58,558	54,113	56,579	
	支出	維持管理	光熱水費	2,814	3,610	3,568	3,331
			清掃等委託料	2,993	3,073	2,989	3,018
			土地建物賃料	0	0	0	0
			修繕料	392	340	331	354
		運営	人件費	30,501	34,435	30,214	31,717
			事業等経費	20,061	19,783	20,445	20,096
			その他	289	256	212	252
			指定管理納付金	0	0	0	0
		②合計	57,050	61,497	57,759	58,769	
	純収支(①－②)		17	△ 2,939	△ 3,646	△ 2,189	

施設の管理運営に係る実質経費 (市の負担) ※ <単位:千円>		H23	H24	H25	H26	H27	H28
	市の収入	0	0	0	0	0	0
	(内、使用料収入)	0	0	0	0	0	0
	市の支出	35,315	39,219	41,846	46,629	40,962	43,625
	(内、指定管理委託料)	35,315	38,562	37,491	38,031	40,962	37,771
実質経費 (歳出－歳入)		35,315	39,219	41,846	46,629	40,962	43,625

※施設建設等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

4. 業務評価

評価項目		(具体的内容)	評価結果			
			指定管理者自己評価		施設担当課評価	
			評価	特記事項	評価	担当課所見
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況	館内の清掃を定期的実施し、常に清潔に保たれているか。	A		A	
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	B	委託業務の業務水準が下がらないよう、仕様書による点検を随時実施している。また、伊丹市環境マネジメントにもとづき、節電等徹底した環境への配慮に取り組んでいる。	B	館内は常に清潔に保たれており、アンケート結果も高評価である。伊丹市環境マネジメントシステムに基づき、環境に配慮した運営がなされている。
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	B		B	
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	B		B	
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	B		B	
	職員配置などの実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	B	救命救急講習によるAEDの操作法等の習得をはじめ、接遇等の自主研修の開催や各種研修への積極的な参加を行っている。	B	人員が大きく変わった中で、研修等も実施し、スムーズに運営体制が取れている。
		職員研修は、計画どおり実施しているか。	B		B	
		防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	B		B	
	防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	B	連絡体制を整備し、年2回の防災訓練を消防局立会いのもと実施している。	B	みやのまえ文化の郷で施設間の連携を図っている。また防災訓練も適宜実施している。
		避難訓練を実施しているか。	B		B	
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	A	アンケートを随時実施し寄せられた意見・要望に対し、迅速な対応を行っている。職員はもちろんのこと委託業者にもサービスの向上に努めるよう指導している。	B	アンケート結果をもとに、みやのまえ文化の郷内で定期的に情報交換を行っている。多様なニーズに応えられるようサービス向上に取り組んでいる。
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	A		B	
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	B		B	
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	B		B	
	事業等の実施状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	B	アンケート結果等に基づいた展覧会内容及び新たな講座を開催し、好評を得ている。	B	オリジナル性の高い様々な企画展を実施している。講座も多数実施しており好評を得ている。
		施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	A		A	
	個人情報保護・情報公開への取り組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	B	電子データ等の情報管理は厳格に行い、持ち出しは一切禁じている。またHPの充実および広報に積極的に取り組んでいる。	B	ホームページやチラシだけではなく、フェイスブックやブログなども活用し、広報活動を積極的に行っている。
		利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	B		B	
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	A		B	
	収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	B	適切に執行している。	B	収支計画に基づき、適切に行われている。
		経理処理は、適切に行っているか。	B		B	

「評価」欄の記号の意味

「A」＝協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「C」＝協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「B」＝協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「－」＝当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	総合評価 B	オリジナル性の高い様々な企画展を実施しているが、企画事業回数を増やすだけでなく、来館者のニーズを見極め、より効率的な事業展開に努めていただきたい。講座事業に関しては初心者から上級者までの幅広いニーズに合わせた講座を展開し人気を得ている。

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」＝非常に良好である又は非常に成果があった。

「B」＝取組状況の水準が普通である。

「A」＝良好である又は成果があった。

「C」＝改善すべき点が見受けられ、改善を要する。

☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応【実施期間】平成28年4月1日 ～ 平成29年3月31日

実施の有無	主な回答	主な対応
有り	・海外の普段目にしない作品群が楽しめた。	・今後も海外助成機関等と連携し作品紹介の機会を充実させる。
	・日本庭園の手入れが行き届き気持ちよい。	・職員、委託業者ともに維持管理に努める。
	・クラフトショップのジュエリーがユニークで良かった。	・クラフト展入賞入選者等との繋がりを強化しアイテムを充実。
回答者数	・展示作品を購入することができて良かった。	・良質な作品販売を通じ伊丹丹の工芸文化を生活に活かして頂く。
933	・作品の色調を楽しみたいので照度を上げてほしい。	・照明のLED化により向上した照度調整機能により対応。
	・トイレを洋式にしてほしい。	・修繕計画に従い大規模修繕時に取替を検討している。
	・酒器の多様性が楽しめ国際性を感じた。(国際クラフト展)	・今後も清酒発祥の地伊丹をアピールする事業としての充実に努める。

5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置